

2025年度 第5回藤沢市立大越小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2026年 2月 20日（金） 10時～
場 所 大越小学校 スタジオ

| | |
|------|--|
| 出席委員 | <p>齊藤 正枝（青少年育成協力会会長・善行三者ふれあいネットワーク会長） 佐久間 健一（善行あそび塾運営・郷土づくり推進会議委員） 三堀 眞知子（善行町内会総務部長・社会福祉協議会理事） 松本 美由紀（善行地区CSW） 岩澤 貴子（主任児童委員・お話しの会メンバー） 上原 いづみ（元小学校校長） 萩原 茉莉子（令和6年度PTA会長） 石井 正悟（令和7年度PTA会長） 田島 愛里（学生ボランティア） 丸谷 英之（大越小学校長）</p> <p style="text-align: right;">以上 10名（欠席1名）傍聴人 0名</p> |
| 次第 | <p>1 開会のあいさつ 2 前回協議会の議事録確認 3 議題 （1）報告 地域連携・協働等の近況 （2）審議 今後の教育環境整備について 4 事務連絡</p> |
| 協議内容 | <p>議題 各団体の役割と事業等について 校長より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みなさんに支えられ学校経営ができました。ミシンボランティア・見守り等、「ひと・もの・こと」をつないでいただき、感謝しています。 桜・ビオトープ・みんなの教室 計画通りに進めることができた。 ビオトープ・桜の植樹・みんなの教室の計画を職員、子どもが変わる中で持続可能なものを希望して進めていった。 <p>【各団体から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月に子ども実行委員会を中心に行った「善行いいところミッケ」善行東側で実施したが、参加者が前回よりも34名減った。他行事との重なりがあったことが原因と思われるが、中学生も参加してくれて、子供から大人まで参加してくれた。 ・あそび塾のお知らせは「すぐーる」になったが、行事を知ったきっかけを子どもたちに聞いてみると「すぐーる」は少なかった。 ・いいところミッケに参加してみて、家族での参加もあり、とても微笑ましかった。グリーンキッズへの引率をしたが、子供たちがとても礼儀正しかった。 ・「いいところミッケ」スタッフの子どもたちが積極的に呼びかけをしていた。 |

お話し会、おっこし級で読み聞かせをしていった。教室の隅っこが好きな子が中心になって参加してくれて、成長を見ることができて、とてもよかった。

- ・「善行いいとこミッケ」、親子で参加していてとても良い行事だったと思いました。子どもたちが地域の担い手になってくれるといいと感じた。
- ・校外学習の引率で参加したが、子供たちの成長を見ることができた。自分自身も善行のいいところを見直すきっかけとなった。
- ・PTAとして、学校に寄り添って、先生方をフォローしていこうという気持ちで取り組んでいった。プール清掃・ペンキ塗り・防災訓練等、学校と協働することができた。
- ・PTAのポイントスタッフ制が学校と保護者がつながるきっかけとなっているのがうれしい。
- ・2年生の町探検に参加した。子どもたちは、まだまだ幼いところがあるので、他にも事前の呼びかけをもう少し早くお知らせしていただくと、参加者は増えるのではないかと感じた。
- ・音楽会に、保護者として参加した。5・6年生の演奏のすばらしさを感じることができた。音楽会後の学級閉鎖となると、時期的なもので、開催方法・開催時期等検討するといったかと思います。また、行事の仮の予定でも出していただくとありがたい。
- ・本音が聞けるコミスクはいいと感じた。引率等の依頼は早い方がいいと思う。年間計画で募集の時期をお知らせいただくと多くの参加者がいると思う。
- ・校長先生の考えを発信していただいたのがとてもよかった。1年でここまでできることが素晴らしいことで、コミスクの方も協力的でとてもよかった。PTAのお力も大きかったと思います。
- ・善行市民センターでは2月の選挙。来場者が多かったため、コモンスペースを3階に移動した。学校の方とお話して行政としてご協力することができるととても良いと感じた。
- ・お話し会のメンバーとして参加していたが、子供たちの頑張りを感ずることができた。
- ・大和公園までの引率をしたが、子供たちが自分で切符を買って動くことができていた。2・3年の引率者を呼びかけることをしたが、地域のイベントと重なってしまった時には集めることができなかった。
- ・地域の方への呼びかけの大変さを感じた。コミスク LINE と応援団 LINE で呼びかけをしていきたい。
- ・学校で困っていることに対して協力することができたのではないかと。
- ・子ども実行委員 14名のうち、8名が大越小学校だった。この子たちがいたからうまくみんなを引っ張っていった。

【学校づくりアンケートから】

- ・いじめというものが人生に影響するものだと感じているので、クラスで考えていくことを継続してほしい。
 - ・「わかりやすい授業を目指している」で高い評価を受けているところがすごいと思った。
 - ・「先生が話を聞いてくれている」が高いのはいい。
 - ・いじめを気にしている子がいるのは気になる。
 - ・保護者の方の意識が高いと感じる。こんな子供たちを育てるために学校に行っているということが保護者に伝わっている。
 - ・子どもにも学校教育目標がわかっているといい。
 - ・学校目標をどう伝えたらいいのか。伝える方法が難しい。
 - ・567項目について、気になる
 - ・いじめの項目CDが高めなのが気になる。保護者項目6、防犯安全面での具体的なものが何なのかを学校としてわかっているといい。
- 校長
- ・1年生の下校見守りについて、慣れていない関係性の中で、下校・朝の時間が大変になっていく。下校指導時に人員がいればとても助かるので、またご協力いただければと思っています